

邑楽郡青少推だより 第7号

令和2年8月20日発行



7月16日（木）に、「邑楽町青少推第1回研修会」が開催されましたので、紹介させていただきます。

テーマ「地域で守る、子どもたちの笑顔～新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～」

講師 東部教育事務所生涯学習係 新藤 嘉一 社会教育主事

新型コロナウイルスは、「病気」「不安」「差別」という3つの顔を持っています。

病気そのものが怖いのはもちろんですが、ワクチンや治療薬のない、このウイルスに私たちは強い不安や恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。

そして、ウイルス感染にかかわる人や対象を、日常生活から遠ざけたり、差別したりしてしまいます。

特定の人・地域・職業などに対して偏見をもつのではなく、『確かな情報』を広めましょう。差別的な言動に同調しないようにしましょう。



【アイスブレイク「バースデーライン」】



【グループワーク】

この夏は、新型コロナウイルスの影響で、子どもたちが楽しみにしていた夏祭りや花火大会が中止されました。また、家族旅行や、お盆の里帰りも見合わせた家庭も多かったようです。

青少推の活動も制限されることが多いと思いますが、地域のリーダーとして「子どもたちのためにできることは何か」を考えながら、活動をしていただきたいと思います。



発行/邑楽郡青少年育成推進員連絡協議会

編集・印刷/東部教育事務所生涯学習係

〒373-0033 太田市西本町60-27

TEL:0276-31-7151/FAX:0276-31-7101